

## ⑪ 公開特許公報 (A) 昭64-90504

⑤Int.Cl.<sup>1</sup>H 01 F 7/02  
E 05 C 19/16  
F 16 B 19/08  
21/20

識別記号

厅内整理番号

F-8525-5E  
Z-8604-2E  
B-7053-3J  
7053-3J

⑬公開 昭和64年(1989)4月7日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

④発明の名称 吸着具

②特 願 昭62-245925

②出 願 昭62(1987)10月1日

⑦発明者 森田 玉男 東京都荒川区荒川6丁目47番1号

⑦出願人 森田 玉男 東京都荒川区荒川6丁目47番1号

## 明細書

## 1. 発明の名称

吸着具

## 2. 特許請求の範囲

一方の磁極面aから他方の磁極面bに向けた穴1aを有する永久磁石1の磁極面aに嵌設される強磁性板2と磁極面bに当接される強磁性板3との双方又は何れか一方より突設された磁気通路を構成する強磁性桿部2a、3aが前記穴1aを介して相互に又は前記強磁性板2又は3に着脱自在に吸着される一対の吸着具であつて、

前記桿部2a、3aは一端に係着用ピンを有し、該ピンの基部には前記桿部2a、3aとの間にカシメ代が設けられ、前記強磁性板2、3に前記桿部2a、3aがカシメ付により突設されていることを特徴とする吸着具。

## 3. 発明の詳細な説明

## (産業上の利用分野)

本発明は例えばカーテンの合せ目等を止める

ためにカーテンの合着される端部に永久磁石を利用した吸着具を係脱自在の止具により取付けるようにしたものにおいて吸着具に突設される前記止具への係止のためのピンを吸着具に一体にカシメ付けるようにしてピンの取付けが簡単且つ確実であって、ピンの脱落するおそれがないようにした吸着具に関するものである。

## (従来技術)

従来、例えばカーテンの合せ目等を止める場合に、カーテンの端部に永久磁石を利用した吸着具を取付けてカーテンの合せ目を磁石の吸着力により簡単に合着し、又簡単に離せるようにしたものがあったが、吸着具をカーテンに直接取付けてあるため、カーテンが汚れて洗濯等をする場合に、吸着具をカーテンから取外すことができないため、吸着具が洗濯の邪魔になつて洗濯がし難く、又洗濯機を傷める等の問題があり、これを防ぐために本山願人は吸着具の強磁性板の非吸着面に突設したピンをピン止具により脱着自在に係止するようにしてカーテンに吸

着具を取付け、取外す必要がある時には吸着具、止具の双方をカーテンから取外してしまうようにしたものを以前に提出した。

(発明が解決しようとする問題点)

しかしながら前記のピン止具に係止するようにした吸着具のピンは強磁性の太径桿部と強磁性板とをヘッダーで一体に作り、その非吸着面側にスポット溶接、ロウ付け、その他の溶接によって溶着突起し、或は太径桿部とピンとを一体に形成し、ピン部分を強磁性板に開けた穴に挿通し、強磁性板の非吸着面に接する部分で一旦カシメて強磁性板面と面一とした後ピンと強磁性板とを溶着しているため、手間を要し、又溶着部が小範囲であるため脆く、溶着部から脱落し易い等の問題点があった。

(問題点を解決するための手段)

本発明は上記の問題点を解決するために一方の磁極面aから他方の磁極面bに向けた穴1aを有する永久磁石1の磁極面aに搭設される強磁性板2と磁極面bに当接される強磁性板3と

ある。

(実施例)

以下本発明の典型的な一実施例について図面により説明する。

Aは吸着具の雌具、Bは雄具であり、雄具Aは一方の磁極面aから他方の磁極面bに向けた穴1aを有する環板状の永久磁石の磁極面aに円板状の強磁性板2が接着され、底部に穴1aに通ずる穴4aを有する倒皿状の非磁性ケース4内に永久磁石1の磁極面bを内方にして嵌入され、ケース4の開口部に設けられた係止爪4bによって永久磁石1と強磁性板2とが一体に保持されているものであり、強磁性板2の中心部には強磁性の太径桿部2aが穴1a内に突設されている。該太径の桿部2aはプレス等により形成され一端に係着用ピン2bを有し、該ピン2bの基部には桿部2aとの間にカシメ代2cが設けられており、前記強磁性板2の中心に開設した穴にピン2bを挿通し、カシメ代2cで強磁性板2にカシメ付けられており、一

の双方又は何れか一方より突設された磁気通路を構成する強磁性桿部2a、3aが前記穴1aを介して相互に又は前記強磁性板2又は3に沿脱自在に吸着される一対の吸着具における桿部2a、3aを一端に係着用ピン2b、3bを有し、該ピン2b、3bの基部には前記桿部2a、3aとの間にカシメ代2c、3cが設けられたものとし、前記強磁性板2、3に前記桿部2a、3aがカシメ付により突設されている構成としたものである。

(作用)

以上のように桿部2a、3aは一端にピン2b、3bを有し、ピン2b、3bの基部のカシメ代2c、3cで強磁性板2、3にカシメ付けられているので強磁性板2、3と確実に固定されて両者が一体の強磁性部材となっており、又ピン2b、3bは桿部2a、3aと一体に形成されたものであるためピン2b、3bが脱落することがない。

又、強磁性板2、3への因着が非常に簡単で

体に強磁性部材となっており、ピン2bは強磁性板2の非吸着面側に突出している。

又、雄具Bは強磁性板3と共に前記雌具Aの桿部2aと同様に強磁性板3の吸着面側に突設された桿部3aよりなり強磁性板3の非吸着面側にピン3bを突出させているものであり、雌具A、雄具Bは何れも取付ける生地5等に一方の側からピン2b、3bを刺通し、ピン止具Cにより係止されるようになっている。

ピン止具Cは第3図、第4図に示すように金属製の円板よりなる係止板6の中心に前記ピン2b、3bの径より稍小径とされた孔7が設けられ、該孔7を挟んで対向する抓み片8、8'が割設され互に内方に向けて起立せられ、抓み片8、8'間に位置する係止板6部分には一方の抓み片8の基部の一端8aから他方の抓み片8'の基部の前記孔7方向に對向する一端8'aとの間に孔7を介する割縫9が設けられて抓み片8、8'と一体とされた一対の係止片10、10'が形成されているものであり、ピン

2 b (又は 3 b) を係止板の孔 7 に押入すると孔 7 は係止片 10, 10' が押開かれると共にその弾発性によってピン 2 b が係止される。又取外す時は抓み片 8, 8' を内方に押すように抓むことによって係止片 10, 10' が押開かれ孔 7 が拡径しピン 2 b は容易に抜出する所以取付生地 5 より雌具 A を取外すことができるようになっているものである。

又、雌具 A と雄具 B とは強磁性板 3 が磁極面 b 側に、桿部 2 a と 3 a は穴 1 a 内で互に吸着するようになっており、桿部 2 a, 3 a の長さが第 1 図のように穴 1 a で互に吸着する長さとされる場合と第 5 図(a) のように雌具 A の桿部 2 a のみを設けて直接雄具 B の強磁性板 3 に吸着するようとする (強磁性板 3 の吸着面の周縁に突岡縁が設けられ、吸着位置のズレが防止されるようになっている) 場合及び第 5 図(b) のようにこれと逆に桿部 3 a のみを設ける場合とがある。

又、雌具 A は第 1 図に示すようにケース 4 に

防止するようにしたものである。

第 8 図(a) は永久磁石 1 を硬質磁性粉末を含有した合成樹脂により成形したプラスチック磁石として、ケース 4 を省略し強磁性板 2 は永久磁石 1 の磁極面 a 側へ埋設したもので、前記第 7 図(c) も同様プラスチック磁石を使用したものである。又第 8 図(b) は磁極面 b にプラスチック磁石自体による突岡縁 1 b を形成したものである。

又、第 9 図はピン止具 C の他の実施例を示すものであって、先端にピンが挿入される穴 12 a を有し、先端部内周面が先端方向へ縮径される傾斜内周面 12 b とされている筒体容器状の金具 12 に、該金具 12 の後端に開設された穴 12 c より軸芯に前記穴 12 c に連通するピン挿入孔 13 a を設けられたピン挿入管 13 が滑動自在に挿入され、該挿入管 13 は先端部が前記金具 12 の傾斜内周面 12 b と同径同傾斜の外周面 13'a を有する膨大頭部 13' とされ、該頭部 13' 内に遊嵌された複数個のボール 14 がその一部を前記外周面 13'a

磁極面 b 側も覆われている場合、第 6 図(a) に示すようにケース 4 が短寸の円筒状であって磁極面 b が露出している場合、或は同図(b) に示すようにケース 4 の磁極面 b 側の周縁が突岡縁 4 c とされて雄具 B の吸着位置のズレを防止する (特に雄具 B に桿部 3 a がない場合に有効) と共に該磁極面 b に設けてキャッシュカード等の磁気記録物が接触した場合に該突岡縁 4 c によって磁極面 b との密着がないようにし、磁気記録への磁気の悪影響を防止するようになる場合がある。

第 7 図は磁気シールドタイプとした雌具 A の各種実施例で同図(a) はケース 4 と磁極面 b 間に強磁性の磁気シールド板 11 を介設すると共にケース 4 の磁極面 b 側に突岡縁 4 c を併設したもの、同図(b) は筒状のケース 4 により磁極面 b 側に被装した磁気シールド板 11 の周縁を係止したものであり、同図(c) はモールディングにより磁極面 b に磁気シールド板 11 を被装し何れも非吸着時における磁極面 b からの磁気漏洩を

に等間隔に配設された穴 13'b より前記金具 12 の傾斜内周面 12 b にその内径に応じて出役当接し、且つ前記膨大頭部 13' と前記金具の内底面 12 d との間に介在するばね 15 により先端方向に弾免されており、前記穴 12 a より吸着具のピン 2 b (又は 3 b) を挿入するとボール 14 によって挿正されてピン 2 b が係止される。又ピン 2 b の引抜きは挿入管 13 をばね 15 に抗して金具 12 の後端方向へ引くと膨大頭部 13' は傾斜内周面 12 b の大径の方に移動してボール 14 は内周面との圧接を解かれて前記ピン 2 b との圧接がなくなりピン 2 b は簡単に引抜くことができるようになしたものである。

#### (効果)

本発明に係る吸着具は以上のように構成され、特に強磁性の桿部は一端に係着用ピンを有し該ピンの芯部には桿部との間にカシメ代が設けられ、強磁性板に桿部がカシメ付により突設されているので桿部及びピンが強磁性板に簡単に突設され手間が少くなるため組付コストが安

く又、カシメ代を含む桿部とピンとはプレス等により一体に形成することができ、強磁性板に確実に取付けられ従来の接着等のように脆く離脱することができない。

## 4. 図面の簡単な説明

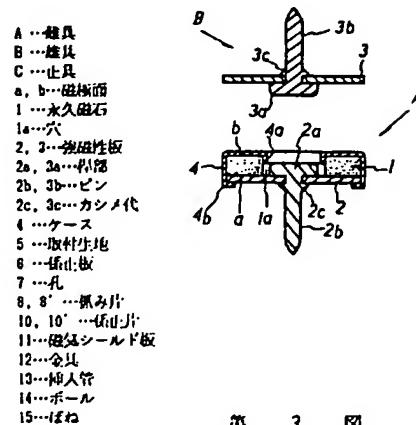
第1図は本発明に係る吸着具の一実施例の断面図、第2図は強磁性部材を構成する強磁性板と桿部の斜視図、第3図は離具を係止した状態の止具の断面図、第4図は同止具の一端破断平面図、第5図は一对の吸着具の各種実施例の断面図、第6図乃至第8図は吸着具の離具の他の各種実施例を示す断面図、第9図は離具を係止した状態の他の止具の実施例の断面図である。

A…離具、B…離具、C…止具、a, b…磁極面、1…永久磁石、1a…穴、2, 3…強磁性板、2a, 3a…桿部、2b, 3b…ピン、2c, 3c…カシメ代、4…ケース、5…取付生地、6…係止板、7…孔、8, 8'…爪み片、10, 10'…係止片、11…磁気シールド板、

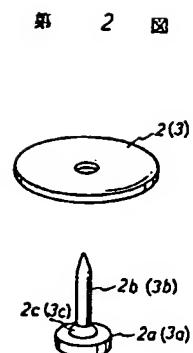
特許山野人

森田玉男

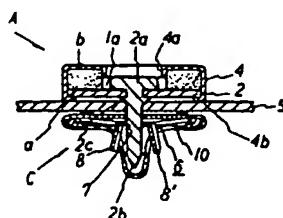
第1図



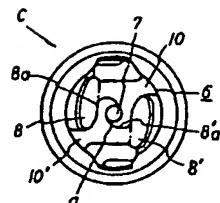
第3図



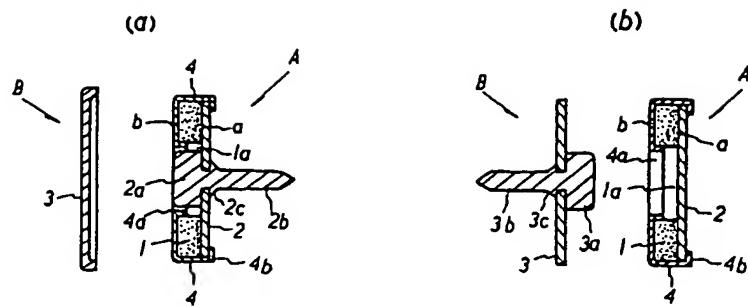
第2図



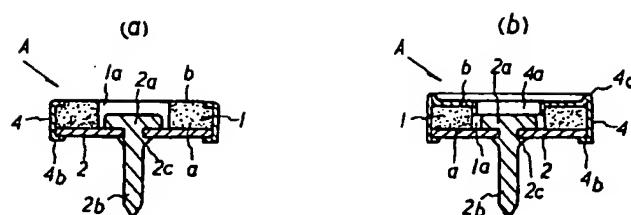
第4図



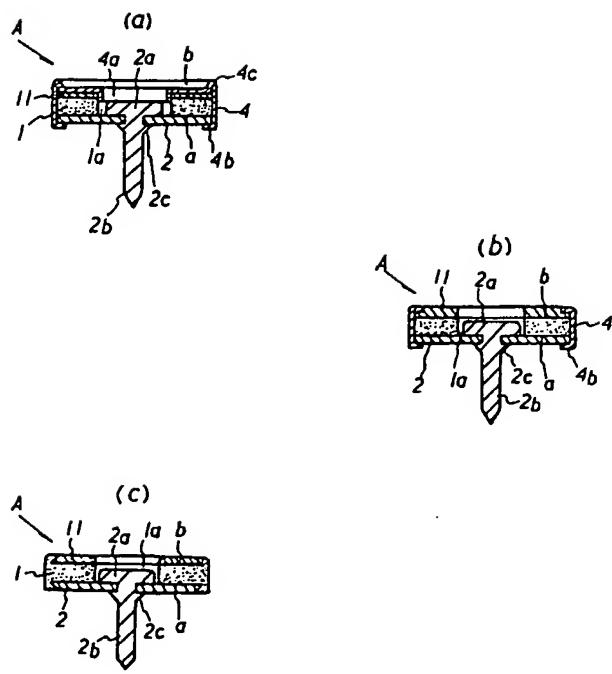
第 5 図



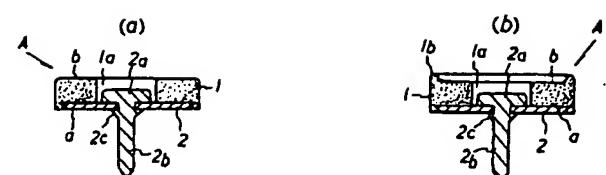
第 6 図



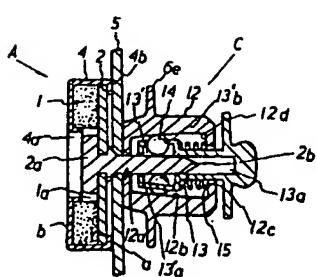
第 7 図



第 8 図



第 9 図



DERWENT-ACC-NO: 1989-147523

DERWENT-WEEK: 198920

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Attracting device for joining curtain - has lever portion with engaging

pin, pin base with portion for caulking between lines and ferromagnetic plate

NoAbstract Dwg 1/9

INVENTOR-NAME:

PRIORITY-DATA: 1987JP-0245925 (October 1, 1987)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE
PAGES	MAIN-IPC	
JP 01090504 A	April 7, 1989	N/A
004	N/A	

INT-CL (IPC): E05C019/16; F16B019/08 ; F16B021/20 ;  
H01F007/02

ABSTRACTED-PUB-NO:

EQUIVALENT-ABSTRACT:

----- KWIC -----

Title - TIX:

Attracting device for joining curtain - has lever portion with engaging pin,

pin base with portion for caulking between lines and ferromagnetic plate

NoAbstract Dwg 1/9

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**